

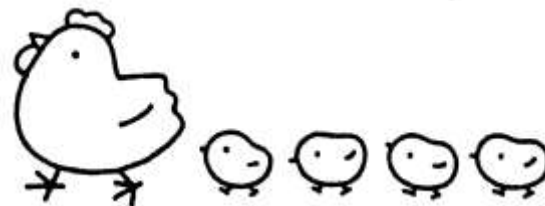


あかちゃん向けおはなし会のご案内



毎月第2・第4水曜日の午前11時から午前11時20分まで、児童図書室で0～2歳児を対象に、あかちゃん向けおはなし会を開催しています。内容は、絵本の読み聞かせや、わらべうたを歌って、親子のふれあい遊びを行っています。ぜひ一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

あかちゃん絵本 おすすめリスト



愛知県図書館 児童図書室 TEL 052-212-2323

◆開館時間 … 火曜～日曜 午前10時～午後6時

◆休館日 … 月曜・毎月第2木曜日

※その日が祝日（振替休日）に当たるときは開館、
次の平日に休館
年末年始・特別整理期間

愛知県図書館 児童図書室

令和5年1月発行

あ、あ!

ねこしおり ぶん
高橋 和枝 え
借成社 2018.2



赤ちゃんえほんーあ

しろいちょうちやがとんでるよ

村上 康成 作・絵
ひさかたチャイルド 2016.4



赤ちゃんえほんーし

あかちゃんが「あ、あ！」と指をさしています。何を見つけたのかな？ねこさんに、いぬさんに、次はだれ？あかちゃんが何かを見つけたときの驚きや嬉しさが伝わってきます。

晴れわたる空の下、しろいちょうちやが野原の上をとんでいます。ちょうちやがつぼみにとまると、つぼみはくすぐったくて、ぱっぱっぱと花びらを開きます。いろとりどりの花にうっとり。

わたしの

三浦 太郎 作・絵
こぐま社 2007.10



赤ちゃんえほんーわ(書庫あり)

おおきいす、ちゅうくらいいす、ちいさいす、わたしのはどれ？おちやわんやはぶらしなど、あかちゃんの生活に身近なものについて、3つの大きさの中から「わたしの」を選びます。

おはなし

ひよこさん

征矢 清 さく
林 明子 え
福音館書店 2017.3



赤ちゃんえほんーひ

ひよこさんがひとりで歩いています。だんだん暗くなってきて、空には星も出てきました。もう歩けないと思ったひよこさんは、落ち葉を布団にして眠ることにしました。そこへやってきたのは…。

せいかつ

いいこねんね

内田 麟太郎 ぶん
長谷川 義史 え
童心社 2015.2



赤ちゃんえほんーい

さるのかあさん、いぬのとうさん、ねこのかあさん、そして、ぼくのかあさん。みんな優しい声で歌います。「いいこねんね」と。あたたかな愛に包まれて、子どもたちは安心して眠ります。



さんぽだいすき

岸田 衿子 ぶん
長 新太 え
ひかりのくに 2016.2

赤ちゃんえほんーさ(書庫あり)

こぶたのこぶちゃん、さんぽが大好き。今日もおかあさんと一緒に出かけます。どこへ行くのかな？何をはいっていくのかな？明るい色使いから、ワクワクする気持ちが伝わってきます。



これはまる

中川 ひろたか ぶん
tupera tupera え
ポプラ社 2015.5

赤ちゃんえほんーこ

まるいものっていろいろあるね。表紙の顔は、グレープフルーツ。まわりにイチゴをならべたら、おひさまになったよ。テープの輪っか、丸い石、白いボタンから、何ができるかお楽しみ。

おおきいちいさい

元永 定正 さく
福音館書店 2011.10

赤ちゃんえほんーお



これは何？「おおきい」の「ちいさい」の。不思議な形が次々に現れます。「おおきい」の言葉も、「お、お、き、い」「おーきい」「おーきーい」といろいろあって、形も色も音も楽しめる絵本です。



ことり

中川 ひろたか ぶん
平田 利之 え
金の星社 2007.9

赤ちゃんえほんーこ

ことりが1わ、2わ、3わ、全部で10わ集まって、大きなとりの形になりました。そこへ、くろねこがしのびより…。黄色い背景に、青いことりと黒いねこがくっきりと浮かび上がって目を引きます。



ぶうぶうぶう

おーなり 由子 ぶん
はた こうしろう え
講談社 2013.9

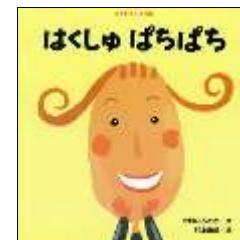
赤ちゃんえほんーふ

「ぶう」と、口をとがらせたあかちゃん。おかあさんから、ほっぺ、おてて、おなかに口をつけられて「ぶう」とされたときの嬉しそうな表情が可愛い絵本です。真似して遊んでみませんか？

はくしゅぱちぱち

中川 ひろたか 文
村上 康成 絵
ひかりのくに 2005.3

赤ちゃんえほんーは(書庫あり)



ねこさんが歌を披露しました。「はくしゅーぱちぱちぱち」次は、ぞうさんのさかだちです。「はくしゅーぱちぱちぱち」次はだれかな？お客さんとして一緒に拍手をして遊べる絵本です。



ぺんぎんたいそう

齋藤 槇 さく
福音館書店 2016.6

赤ちゃんえほんーへ

2羽のぺんぎんが体操を始めます。首を伸ばして縮めて、腕をばたばた振って…。絵を見るだけでも楽しめますが、簡単な体操なので、自分で動けるようになった子は真似して遊べますよ。



がちゃがちゃどんどん

元永 定正 さく
福音館書店 1990.4

赤ちゃんえほんーか

「がちゃがちゃどんどん」「かーんかーん」「ちんちん」「りんりん」読み方は人それぞれ。何度でも楽しめます。耳に飛び込んでくる愉快的な音と不思議な絵に、赤ちゃんは興味津々。

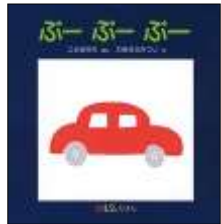
ぽんちんぱん

柿木原 政広 作
福音館書店 2014.4

赤ちゃんえほんーほ



「ぱんぱんしょくぱんぽんちんぱん」「ちぎちぎぱっぱでぽんちんぱん」はずむ言葉に心はウキウキ。しかも、出てくるのは、おいしいそうなパンばかり。きっとお気に入りの一冊になりますよ。



ぶーぶーぶー

こかぜ さち ぶん
わきさか かつじ え
福音館書店 2007.4

赤ちゃんえほんーふ

あか、あお、きいろ、みどりのじどうしゃが、「ぶーぶーぶー」「ぶーぶーぶー」「ぱっぱっぱっ」「ぷっぷっぷっ」と、にぎやかに走っています。すると、うしろから「ぶわーん！」と大きな音がして…。



ぽぽんぴぽんぽん

松竹 いね子 文
ささめや ゆき 絵
福音館書店 2012.2

赤ちゃんえほんーほ

「ぽぽんぴぽんぽん たろうくんのおへそはどーこ」「ここ」と、おへそを見せて得意げに答えるたろうくん。おさるさん、くまさん、かばさんと一緒に、おへそを出して向かった先は？

いちじくにんじん

大阪 YWCA 千里子ども図書室 案
ごんもり なつこ 絵
福音館書店 2012.9

赤ちゃんえほんーい



「いちじく にんじん さんしょに しいたけ」と、一から十までの数字を野菜の名前に引っかけた、かぞえ唄の絵本です。言葉のリズムが心地よく、楽しい気分になりますよ。



りんごりんごりんご りんごりんごりんご

安西 水丸 著
主婦の友社 2006.1

赤ちゃんえほんーり

りんごが木からころんと落ちました。ぶらんこを見つけて遊んでいたら落っこちて、ころがる先には穴が！もぐらさんに助けてもらって外に出ましたが、そこは坂。またころがってしまいます。

音を楽しむ